



旧見付学校だより vol. 78

平成 29 年 10 月 3 日

わらは大切な生活用品の材料

旧見付学校の中には、わらぞうり、わらじ、土瓶敷き、わらなわ、むしろなど、わらを使用した道具がたくさんあります。お米は大切な食糧ですが、わらも大事な生活用品の材料だったので、今はお米の収穫にコンバインを使い、わらはその場で細かく裁断され、土に混ぜられてしまいますが、昔は手で刈り取り、わらも小屋の中にしまっておきました。農家の人たちは夜なべの仕事として、わらをたたいて柔らかくし、縄をなったり、わらじを作ったりしました。



飯びつ入れ／おはち置き

わらは、壁のつなぎや牛のえさ、わらぐつ、たたみの材料、学習用具ではわら半紙の材料など、目に見えないところでもいろいろと使われてきました。

現代はプラスチックなどが原料として使われ、わらの需要は減りましたが、わらのもつ暖かさは捨てがたいものがありますね。

旧見付学校3階には、こういった昔の生活道具や農具などを展示しています。ぜひご覧ください。



なわな機

〒438-0086 磐田市見付 2452

磐田市旧見付学校 TEL & FAX 0538-32-4511

(休館日：月曜、祝日の翌日、年末年始)

※10月の休館日：10/10、16、23、30